



学び舎

門川中学校 学校便り
令和7年5月30日 No.2
文責:校長 永富雅樹

体育大会が開催されました

5月18日(日)に第79回体育大会が開催されました。大会前の天気予報では、本番の天気がよくなく、大会前日の午後も雨が強く降り、前日準備ができない状況で、当日を心配しながら迎えました。しかし、体育大会にかける生徒みなさんの思いがきっと通じたのでしょうか。当日は雨が止み、曇り空でしたが、体育大会を実施することができました。



4月24日(木)に結団式を行い、5月になって約2週間の日程で体育大会の練習や準備を行いましたが、生徒の皆さん、先生方ともに対応に大変な部分もあったかと思います。それでも、大会スローガン「BREAK THE LIMIT ~限界を超えて、仲間と刻む最高の青春~」をめざし、最後の体育大会となる3年生、実行委員、応援委員を中心に、自分たちの力で作り上げてくれました。

また、団技やリレーなど競技は最後まで白熱し、予行練習のときとは違った結果が多く、それだけ各団、各クラスで対策を練って挑んできたことが分かりました。応援も最後まで力が入っていて、門中生のパワーを感じました。観覧された地域や保護者の方々、来賓の皆さんからも、「素晴らしい体育大会でした。」など感想を頂きました。

今月10日の奉仕作業をはじめ、前日から当日にかけての準備や運営でPTAの保健体育委員会、環境厚生委員会、広報委員会など保護者の皆さんには多大なる御支援と御協力をいただきまして、心よりお礼申し上げます。合わせて、当日用具準備や片付けなどボランティアで参加してくれた門川高校の皆さんありがとうございました。



SPS サポーター委嘱式が実施されました

5月22日に、セーフティプロモーションスクール(SPS)サポーターの委嘱式が行われました。本校は、令和3年2月に門川高校とともに九州で初めてSPSに認証されています。SPSとは、学校安全推進の考え方に基づいた包括的な安全推進活動に取り組む学校を対象とした認証制度です。その推進のメンバーとして、サポーターを募り、今年度は44名の生徒が希望してくれ、これから活動をすすめてくれます。地域住民の一員として、また、からの門川町を支えるためにも心強い取組です。なお、当日の様子は、今週のケーブルテレビや新聞でも紹介されました。



また、5月25日には町内一斉避難訓練が実施されました。当事者意識をもって参加できただけであります。

自転車盗難防止モデル校指定

5月29日に、自転車盗難防止モデル校の認証式が行われました。当日は日向警察署より3名が来校され、代表で全校生活安全委員長の佐藤夢晟さんが指定書を受け取り、自分の自転車には施錠することで防止していくようお話をありました。



また、最近、自転車が関係する事故が増加傾向にあり、改正道路交通法では自転車の交通違反に対して反則金の納付を通告し、納めれば刑事罰が科されない、いわゆる「青切符」による取締りが導入され、来年4月1日から施行する予定だと報道されました。携帯電話を使用しながらの運転、一時不停止、並んで走行する運転など113項目が反則金の対象になるようです。また、ヘルメットを着用も義務化されています。自分の命を守る行動を進めましょう。

